

第 15 回川と山のぎふ自然体験活動の集い 報告書

2019年2月26日（火）～27日（水）

於 岐阜県立森林文化アカデミー



第 15 回川と山のぎふ自然体験活動の集い

「ぎふの自然と人を生かして」

日時：2019年2月26日（火） 13時から19時

27日（水）各地で体験会を開催

会場：岐阜県立森林文化アカデミー（岐阜県美濃市曾代88）

参加費無料（どなたでも会参加できます。一部有料催事もあります）

「川と山のぎふ自然体験活動の集い」は、岐阜県内で自然体験活動を企画・運営している団体個人の交流の場として、指導者が集まる場を2003年より開催しています。今回も、活動団体や個人の情報交流の場としての開催します。

岐阜県内のいいもの（山・森・人・食・文化）を見つけ、育てている方々が集い情報発信と体験の場として、お互いの活力になる人的ネットワークを広げていくことを目的としています。

参加費無料：自然体験の興味のある方のどなたでも歓迎です。

13:00-13:30 森の情報センター

オープニングトーク「ぎふの自然と人を生かして」

岐阜県の自然を活かすためには、やっぱり人ですよ。

人を生かす、活かすための活動の秘訣をお話しいただきます。

山田俊行（トヨタ白川郷自然学校 校長）

小林和彦（元 NPO 法人 NICE 事務局長）

北川健司（NPO 法人エヌエスネット）

13:30-14:30 森の情報センター

■フロアトーク1 「ふるさとの自然を生かした体験活動」

岐阜県各地に故郷の自然を活かした活動をしている人がいます。

岐阜から出ていた人たちがふるさとに戻って、地域を生かした活動をしています。

（コーディネーター 山田俊行 トヨタ白川郷自然学校 校長）

- 蟻原陽一（白川郷アクティビティセンター）
- 熊崎潤（NPO 法人飛騨小坂200 滝）
- 平工顕太郎（ゆいの舟）
- 伊藤来（名門カヤック大学）
- 深和英生（長良川ダイビング）

14:30-15:00 森の情報センター

■フロアトーク2 「地域の木を活かす」

岐阜は木の国山の国、県産材を生かした活動をしている人がいます。一部のコーナーでは実際に木の体験のできるプログラムも用意されています。

（コーディネーター 千葉篤志 マザーネイチャー）

- 小森胤樹（郡上割りばし）
- 栗谷本征二（くりくり工房）
- 小野敦（NPO 法人グリーンウッドワーク）

15:00-16:30 森の情報センター

■フロアトーク 3-1 「地域の食材を生かす」 1

人が生きる基本にがります。「食」をキーワードにこだわりの活動をしている人がいます。

（コーディネーター 北川健司 NPO 法人エヌエスねと）

- 澁谷麗子（香福屋 珈琲）
- 小寺春樹（和ハーブ薬茶）
- 熊崎穂波（Hona milk lab）
- 和田嘉人（和田チーズ）
- 春日住夫（春日養蜂場）

■フロアトーク 3-2 「地域の食材を生かす」 2

（コーディネーター 黒坂 真）

- 千田陽子（板倉の宿 種蔵）
- 友田勝也（オーガニックカフェ嘉利）
- 山田泰珠（春日乃売茶翁）
- 庄司正明（パーマカルチャーデザインラボ）
- 石田賀代子（自然食泊愛里）

16:30-17:30 森の情報センター

■フロアトーク 4 「ぎふの山+自転車再発見」

岐阜の低山の再発見する活動をしている人がいます。

自転車を使って新しい旅を想像している人がいます。

（コーディネーター 高屋良平・北川健司：NPO 法人エヌエスネット）

- 加藤裕章（山県プロジェクト）
- 杉山新次郎（本巣市観光会）
- 衣斐剛人（大垣山岳協会）
- 浮洲和典（東濃サイクリング）
- 河村志信（奥美濃サイクリング）

13:30-17:00 森の情報センター野外

■野外セッション 「地域の素材ストーリー」

自然の素材（食）を実際に獲っている人に素材を持参いただき、それを料理する刃物を石で作
り火を起こして食べるストーリーを実演します。

（コーディネーター 萩原ナバ裕作：岐阜県立森林文化アカデミー）

- 青山（猟師） 獲って
- 平工顕太郎（川魚漁師：ゆいの舟） 獲って
- 後藤（石器づくり） 捌いて
- 大西（火おこし名人：白鳥町石徹白地域協力隊） 焼いて

- 藤村誠 (ベッカライフジムラ) 焼いて
- みなさん 食べる

13:30-17:00 森の情報センター

■交流ブース 「談話室」

こだわり活動をしている方達の実感体感するコーナーです。
参加者の多くが出店しています。

14:00-16:00 風の円居

■「茶室」

落ち着いて特設茶室で美味しいお菓子とお茶とお話を楽しみましょう。

- 山田ぼん子 (茶道裏千家今日庵専任講師)

1 席目 14:00 - 14:50 先着 8 名 2 席目 15:00 - 15:50 先着 8 名

17:30-18:00 森の情報センター

「全体会・ふりかえり」

進行：川尻秀樹 (岐阜県立森林文化アカデミー 副学長)
催しのダイジェスト、どんな活動があったかふりかえります。

18:00-19:00 森の情報センター

「情報交換会」

※お宝オークション 進行：北川健司

参加者全員で直接会って話をする情報交換会です。ネパール人が作るネパールカレーを味わいながら話しましょう。飲み物は各自用意ください

19:00 から (21:00 終了) 森のコテージ

「情報交換会 第二部」

参加費 1, 000 円 (飲み物各自)

さらに延長戦でじっくり交流しましょう。宿泊希望者は事前のお申し込みください。

シーツ代 1, 000 円 (限定 20 名、ベット寝具、お風呂完備)

実施記録

オープニングトーク「ぎふの自然と人を生かして」



フロアトーク1 「ふるさとの自然を生かした体験活動」



フロアトーク2 「地域の木を活かす」



フロアトーク3



フロアトーク4 「ぎふの山+自転車再発見」



野外セッション 「地域の素材ストーリー」



「茶室」



「全体会・ふりかえり」



岐阜県内に限らず、周辺の県を含めた自然体験指導者の情報交換、交流を目的として年々テーマを変えて開催してきましたが、今年も新たな参加者を迎え、好評のうちに終わりました。特に食に関する分科会、コーナーは評判で、Facebookでの宣伝効果もあって自然体験に関心のある一般の参加者も多く集め大変盛り上がりました。自然体験指導者の世代交代や新しい分野での展開も感じられ、この集いの意義を新たに実感することができました。